

高知県感染症発生動向調査（月報）

2011年6月

高知県感染症情報センター

高知県衛生研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>

E-mail : kansen@ken4.pref.kochi.jp

全国情報

第22週(5月30日～)から第26週(～7月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

6月の上位6疾患の合計は72.80で、5月68.51(5週に補正、以下同じ)よりも増加した。今月の特徴は、インフルエンザ(5月3位10.10)が12位(1.91)と減少し、夏型感染症である手足口病(同9位2.30)・ヘルパンギーナ(同12位0.71)が大きく増加している点である。特に手足口病は過去10年間では最も多い。感染性胃腸炎(5月1位30.95)は週ごとに減少し、5月の8割に減少した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同2位10.45)の総数は軽度増加しているが、23週をピークに減少している。水痘(同4位8.93)は同程度で推移している。伝染性紅斑(同6位3.69)は4～6年ごとに流行しているが、01年・07年の流行よりも大きく過去10年では最も多い。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

		22週	23週	24週	25週	26週	計
1	感染性胃腸炎	6.00	5.61	4.86	4.43	3.79	24.69
2	手足口病	1.10	1.68	2.60	4.27	7.19	16.84
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.51	2.54	2.26	2.11	1.74	11.16
4	水痘	1.64	2.09	2.07	1.65	1.85	9.30
5	伝染性紅斑	0.90	1.04	0.96	1.47	1.04	5.41
6	ヘルパンギーナ	0.36	0.56	0.86	1.39	2.23	5.40

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

6月の高知県の上位6疾患の合計は56.47(5月63.91、5週に補正、以下同じ)で全国を大きく下回っている。感染性胃腸炎(同1位23.34)は第22・23週に一時増加したが、以後減少し減少傾向は全国よりも著しい。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同3位9.25)は増加し全国よりも多い。手足口病とヘルパンギーナは約3倍に著増し、手足口病(同5位3.84)は全国よりも遅れて、ヘルパンギーナ(同8位2.09)は全国よりも早く増加している。水痘(同4位7.96)は減少傾向にあり、全国よりもかなり少ない。突発性発疹(同6位3.13)は全国(10位3.29)とほぼ同じである。インフルエンザ(同2位16.41)は11位(0.94)と大きく減少している。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

		22週	23週	24週	25週	26週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎	4.57	5.07	3.63	2.57	1.60	17.43
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.83	2.03	2.00	2.60	3.37	12.83
3	手 足 口 病	1.23	1.13	1.43	2.73	4.80	11.33
4	ヘルパンギーナ	0.80	0.83	1.33	1.83	2.03	6.83
5	水 痘	1.30	1.37	0.77	0.80	0.70	4.93
6	突 発 性 発 疹	0.80	0.47	0.47	0.77	0.60	3.10

2. 全体の傾向

麻しんと風しんの報告無し。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は5週連続で注意報値を超えた。夏型感染症の手足口病はとヘルパンギーナの流行が始まり、今後のピークと持続期間に注意が必要である。伝染性紅斑と流行性耳下腺炎も比較的多い。インフルエンザは終息し、感染性胃腸炎も冬の流行期まで減少してゆくと推測される。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 45名 (5月 630名)。大きく減少しているが、6月としては過去10年間で最も多い。ウイルスはB型が1件検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 26名 (5月 11名)。昨年9月155名から減少していたが、増加に転じている。例年7～9月にピークとなる疾患であり、今後の推移に注意したい。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 385名 (5月 222名)。過去10年間では2004年12月の461名に次いで多く、全県で5週間連続注意報値を超えた。年齢別では、5～9歳173名、1～4歳146名であり、地域別定点当たり報告数では、中央東17.86、高幡15.50、高知市14.45に多い。血清型ではT-4、T-12、TB-3264が各1件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 523名 (5月 560名)。5月は4週間で6月は5週間のため軽度の減少に留まっているが、各週定点当たり報告数(表2)をみると第24週から急激に減少している。例年9月までは徐々に減少する。*Campylobacter jejuni* が3件検出された。

5) 水痘

報告数 148名 (5月 191名)。昨年12月357名をピークに徐々に減少しており、例年9～10月頃に最低となる。

6) 手足口病

報告数 340名 (5月 92名)。急激に増加し、過去10年間では昨年7月1621名、8月739名、02年5月732名に次ぐ数である。全国的にも大流行しており、高知県の今後の推移に注意したい。今シーズンの原因ウイルスは、昨年12月から今年5月までに34件検出されたCoxsackievirus A6である。

7) 伝染性紅斑

報告数 54名 (5月 54名)。比較的多い報告数が3ヵ月連続している。全国的には6月頃にピークを迎え夏から減少する疾患であるが、高知県ではその傾向は明らかでないため、今後の推移に注意したい。

8) 突発性発疹

報告数 93名 (5月 75名)。昨年は30名台が4ヵ月あり7月77名が最高値と少なく、長期的に減少傾向と思われたが、今月は久しぶりに多い。

9) 百日咳

報告数 2名 (5月 1名)。本年2月から1~2名が続いている。

10) ヘルパンギーナ

報告数 205名 (5月 50名)。例年4~6月に流行が始まり、2~4ヵ月程度3桁の報告数が持続する疾患である。ウイルスはParechovirusが1件検出された。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 48名 (5月 40名)。昨年は非常に少なかったが (10名台3ヵ月、20名台7ヵ月)、少しずつ増加傾向にある。幡多で注意報値を3週間超えたが、他の地域に拡大する傾向はみられていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 0名 (5月 3名)。

13) 流行性角結膜炎

報告数 4名 (5月 5名)。今年1月から3~5名で大きな変化なし。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 16名 (5月 6名)、高知市15名、幡多1名。高知市は4週間注意報値を超えた。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 24名 (5月 24名)。大きな変化なく少ない報告数が続いている。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 5名 (5月 2名)。少ない報告数が続いている。

高知県感染症発生動向調査部会

会長 吉川 清志

高知県における月別全数報告疾患 (平成23年1月~平成23年7月21日現在)

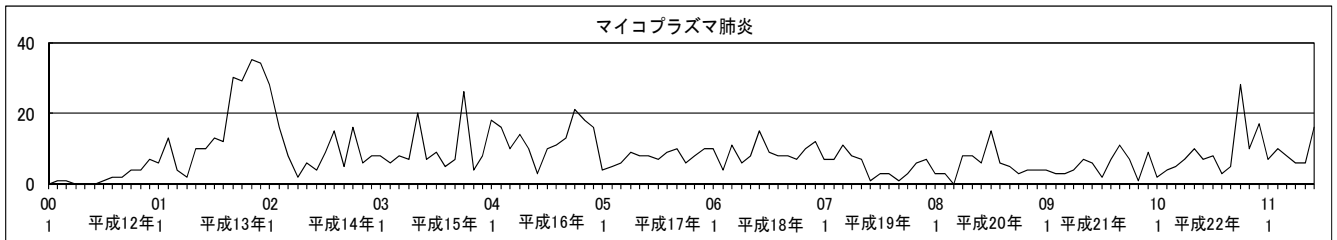
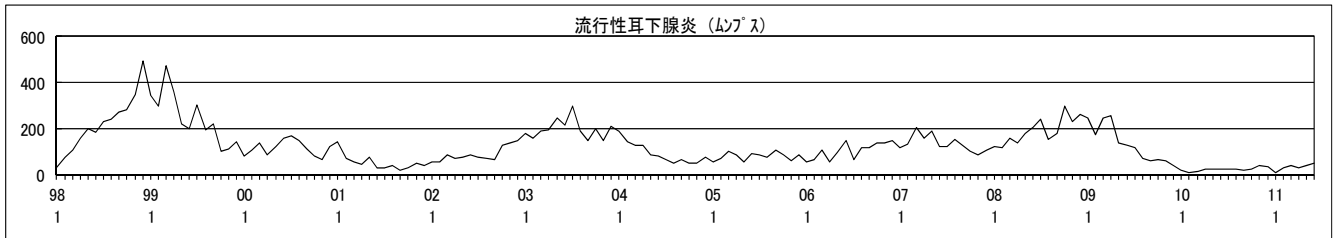
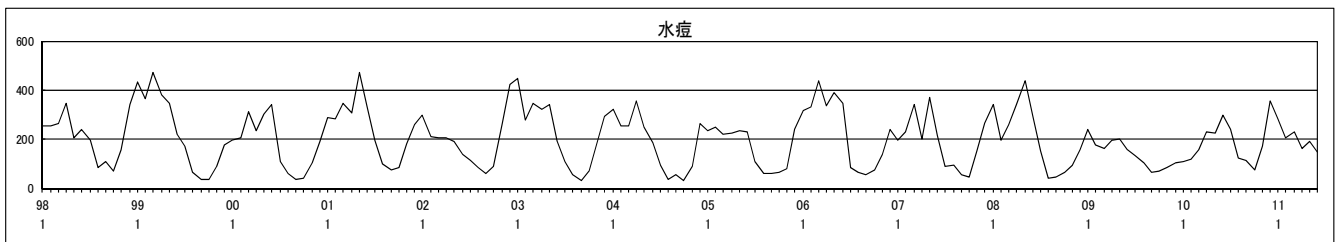
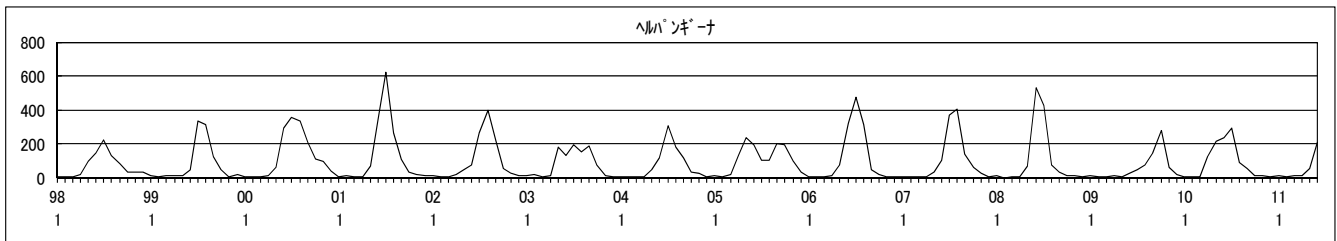
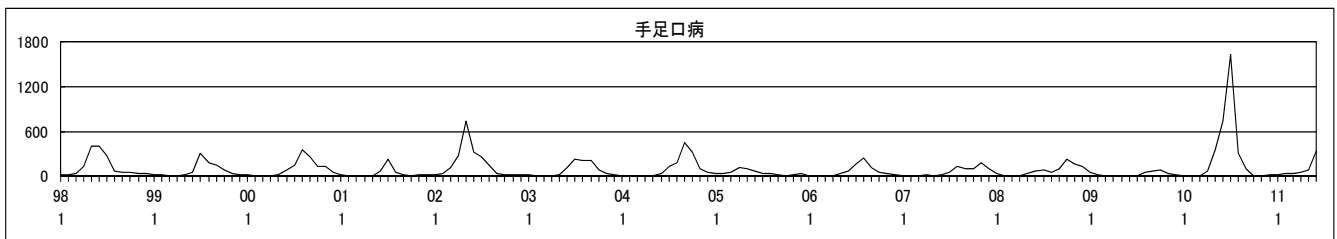
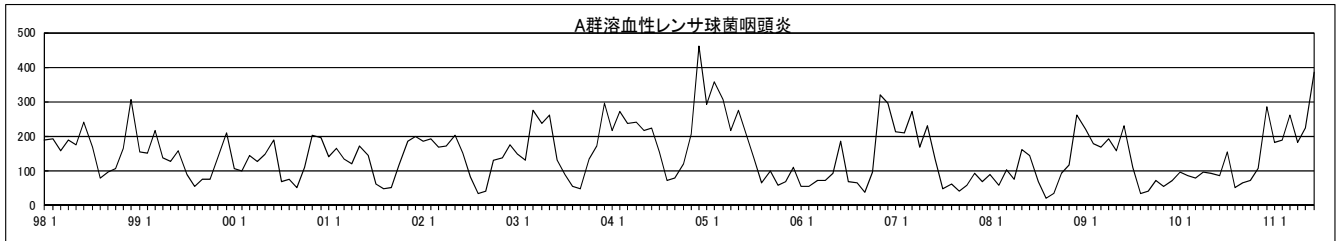
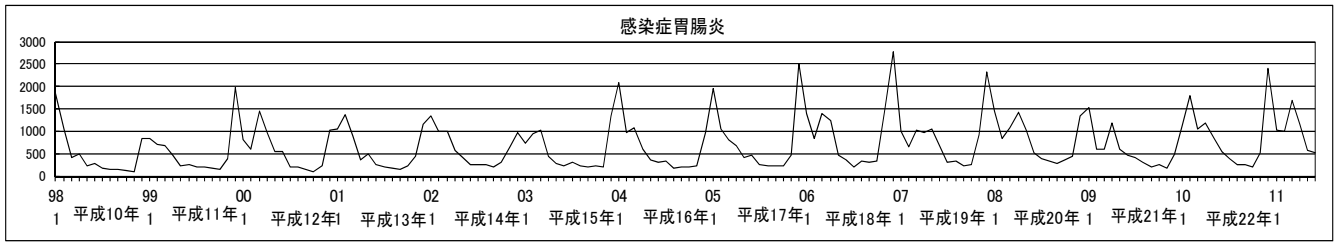
類型	病名	報告月							総計
		1	2	3	4	5	6	7	
2	結核	13	10	8	11	17	19	14	92
	計	13	10	8	11	17	19	14	92
4	つつが虫病	1							1
	レジオネラ症	1	1	1		1	1		5
	日本紅斑熱							1	1
	計	2	1	1		1	1	1	7
5	アメーバ赤痢			1					1
	ジアルジア症						1		1
	急性脳炎		1						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1							1
	後天性免疫不全症候群		1			1		1	3
	破傷風				1				1
	梅毒	1	1				1	1	4
計	2	3	1	1	1	2	2	12	
動物	鳥インフルエンザ		1						1
	計		1						1
総計		17	15	10	12	19	22	17	112

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ	1	5	13	9	16	1	45	630	2
小児科	咽頭結膜熱		1	7	8	2	8	26	11	15
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	5	125	159	18	31	47	385	222	87
	感染性胃腸炎	48	96	232	83	15	49	523	560	546
	水痘	5	22	76	10	8	27	148	191	299
	手足口病	16	80	127	24	19	74	340	92	739
	伝染性紅斑	1	6	39	2	2	4	54	54	30
	突発性発疹	3	18	41	13	4	14	93	75	63
	百日咳			2				2	1	9
	ヘルパンギーナ	17	50	69	55	10	4	205	50	232
	流行性耳下腺炎		3	20		1	24	48	40	27
	RSウイルス感染症								3	1
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4				4	5	6
STD	性器クラミジア感染症			4				4	2	1
	性器ヘルペスウイルス 感染症									
	尖圭コンジローマ						1	1		1
	淋菌感染症			1				1		
基幹	細菌性髄膜炎								1	1
	無菌性髄膜炎			1			1	2	1	1
	マイコプラズマ肺炎			15			1	16	6	7
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			3				3		3
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		1	18			5	24	24	25
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			5				5	2	13
	薬剤耐性緑膿菌 感染症			1				1		1
	薬剤耐性アシネト バクター感染症									
計		96	407	837	222	108	260	1,930	1,970	2,109
前月		111	349	921	176	175	238			
前年同月		140	368	974	250	185	192			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

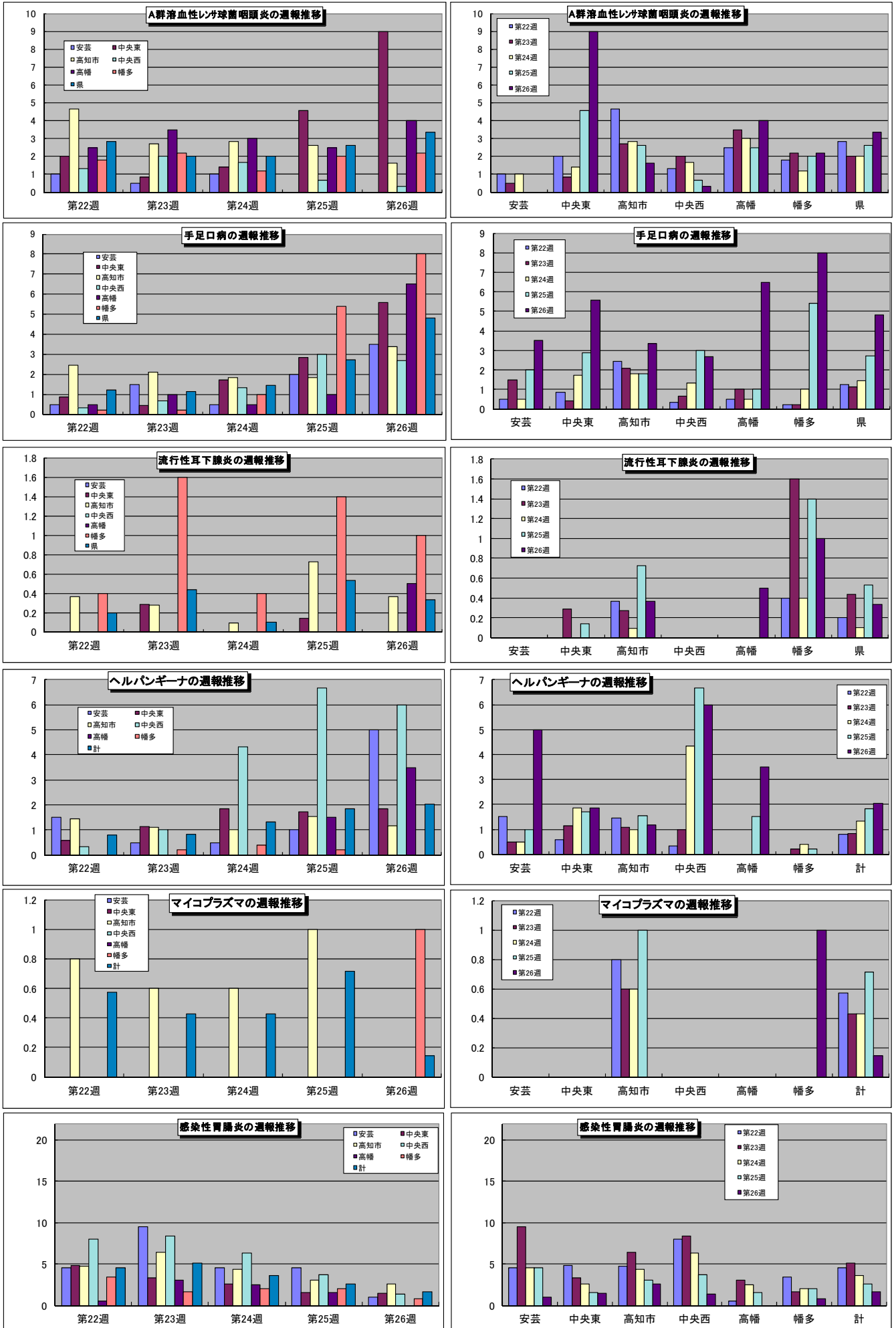
2011年 6月 定点当たりの人数

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ	0.25	0.45	0.81	1.80	4.00	0.13	0.94	74.40	0.04
小児科	咽頭結膜熱		0.14	0.64	2.67	1.00	1.60	0.87	1.27	0.50
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	2.50	17.86	14.45	6.00	15.50	9.40	12.83	6.33	2.90
	感染性胃腸炎	24.00	13.71	21.09	27.67	7.50	9.80	17.43	33.07	18.20
	水痘	2.50	3.14	6.91	3.33	4.00	5.40	4.93	6.83	9.97
	手足口病	8.00	11.43	11.55	8.00	9.50	14.80	11.33	1.10	24.63
	伝染性紅斑	0.50	0.86	3.55	0.67	1.00	0.80	1.80	0.43	1.00
	突発性発疹	1.50	2.57	3.73	4.33	2.00	2.80	3.10	1.23	2.10
	百日咳			0.18				0.07	0.07	0.30
	ヘルパンギーナ	8.50	7.14	6.27	18.33	5.00	0.80	6.83	0.13	7.73
	流行性耳下腺炎		0.43	1.82		0.50	4.80	1.60	1.00	0.90
	RSウイルス感染症							0.00	6.33	0.03
眼科	急性出血性結膜炎							0.00		
	流行性角結膜炎			4.00				1.33	1.33	2.00
STD	性器クラミジア感染症			2.00				0.67	0.83	0.17
	性器ヘルペスウイルス 感染症							0.00		
	尖圭コンジローマ						1.00	0.17	0.33	0.17
	淋菌感染症			0.50				0.17	0.33	
基幹	細菌性髄膜炎							0.00		0.14
	無菌性髄膜炎			0.20			1.00	0.29	0.43	0.14
	マイコプラズマ肺炎			3.00			1.00	2.29	1.43	1.00
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.60				0.43	0.14	0.43
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		1.00	3.60			5.00	3.43	4.86	3.57
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			1.00				0.71	0.57	1.86
	薬剤耐性緑膿菌 感染症			0.20				0.14		0.14
	薬剤耐性アシネト バクター感染症							0.00		
小児科定点分計		47.75	57.74	70.99	72.80	50.00	50.33	61.74	132.20	68.31
前月		48.25	42.86	72.12	51.20	70.75	42.78			
前年同月		70.00	52.43	83.52	83.33	92.25	37.80			

注目される疾患別月別推移



2011年週報推移(定点当たり)



高知県感染症情報（月報）

平成 23年6月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

6月はウイルス 42件、細菌 28件の搬入があり、そのうちウイルス 4件、細菌 8件の病原体を検出し、また、平成23年1月から平成23年5月に搬入された検体でウイルス 26件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A6 16件、Human metapneumovirus 4件、Parechovirus NT 3件、Human bocavirus 2件、Adenovirus NT 1件、Adenovirus 2 1件、Rhinovirus 1件、Influenza virus B NT 1件、Saffoldvirus-NT 1件、また、細菌の内訳は *Campylobacter jejuni* 4件、*Mycoplasma pneumoniae* 2件、*Streptococcus pyogenes* T-1 1件、*Streptococcus pyogenes* T-4 1件、*Streptococcus pyogenes* T-12 1件、*Streptococcus pyogenes* T-28 1件、*Streptococcus pyogenes* TB3264 1件、*Bordetella pertussis* 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No.	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	53歳	男	発熱	38℃,	咽頭ぬぐい液	1.25	Adenovirus NT
2	2歳	女	咽頭結膜炎	40℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	3.25	Saffoldvirus-NT
3	2歳	男	ヘルパンギーナ	39℃,	咽頭ぬぐい液	4.25	Coxsackievirus A6
4	8か月	男	ヘルパンギーナ	39℃,	咽頭ぬぐい液	4.27	Coxsackievirus A6
5	1歳	女	ヘルパンギーナ	39℃,	咽頭ぬぐい液	3.26	Coxsackievirus A6
6	1歳	女	ヘルパンギーナ	40℃,	咽頭ぬぐい液	3.9	Coxsackievirus A6
7	1歳	男	手足口病	38℃,発疹,	咽頭ぬぐい液	3.8	Coxsackievirus A6
8	1歳	男	手足口病	38℃,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.7	Coxsackievirus A6
9	1歳	女	手足口病	手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.7	Coxsackievirus A6
10	1歳	男	手足口病	36℃,発疹,	咽頭ぬぐい液	3.8	Coxsackievirus A6
11	1歳	男	手足口病	39℃,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.9	Coxsackievirus A6
12	1歳	女	手足口病	39℃,嘔吐,発疹,	咽頭ぬぐい液	4.26	Coxsackievirus A6
13	11か月	男	手足口病	38℃,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.18	Coxsackievirus A6
14	1歳	男	手足口病	39℃,	咽頭ぬぐい液	3.19	Coxsackievirus A6
15	1歳	女	手足口病	手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.22	Coxsackievirus A6
16	11か月	男	手足口病	38℃,発疹,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	5.7	Coxsackievirus A6
17	1歳	女	手足口病	38℃,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	4.21	Coxsackievirus A6
18	11か月	男	手足口病	38℃,手足口病症状,	咽頭ぬぐい液	3.26	Coxsackievirus A6
19	10か月	男	ウイルス性肺炎	40℃,肺炎,	咽頭ぬぐい液	5.20	Human metapneumovirus
20	0か月	女	ウイルス性発疹症	38℃,発疹,中枢神経系障害,	髄液	5.22	Parechovirus NT
ふん便					5.22	Parechovirus NT	
22	1歳	男	急性扁桃炎	40℃,上気道炎,リンパ節浮腫,	咽頭ぬぐい液	5.20	Human bocavirus
23	2歳	男	アデノウイルス	39℃,	咽頭ぬぐい液	5.23	Adenovirus 2
24	29歳	女	気管支炎	38℃,気管支炎,	喀痰	5.23	Human metapneumovirus
25	1歳	女	上気道炎	40℃,	咽頭ぬぐい液	6.1	Rhinovirus
26	3歳	男	ヘルパンギーナ	39℃,上気道炎,口内炎,	咽頭ぬぐい液	6.8	Parechovirus NT
27	7歳	女	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	6.14	Influenza virus B NT
28	3歳	男	脳炎、脳症	40℃,下痢,嘔吐,中枢神経系障害,	咽頭ぬぐい液	6.13	Human bocavirus
29	1歳	男	肺炎	39℃,肺炎,	喀痰	5.22	Human metapneumovirus
30	2歳	女	喘息性気管支炎	40℃,下気道炎,気管支炎,	鼻汁吸引	5.25	Human metapneumovirus
31	24歳	女	百日咳	咳嗽	咽頭ぬぐい液	5.26	<i>Bordetella pertussis</i>
32	4歳	女	感染性胃腸炎	38℃,下痢,嘔気,腹痛,	ふん便	5.24	<i>Campylobacter jejuni</i>
33	11歳	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	5.25	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1
34	7歳	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	5.27	<i>Streptococcus pyogenes</i> T28
35	6歳	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,	咽頭ぬぐい液	5.27	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12
36	7歳	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	6.2	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4
37	3歳	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	咽頭ぬぐい液	6.20	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264
38	5歳	女	マイコプラズマ肺炎	39℃,下痢,嘔吐,	咽頭ぬぐい液	6.24	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
39	7歳	男	マイコプラズマ肺炎	38℃,嘔吐,	咽頭ぬぐい液	6.1	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
40	4歳	女	腸炎	39℃,下痢,腹痛,	ふん便	6.20	<i>Campylobacter jejuni</i>
41	2歳	男	腸炎	38℃,下痢,	ふん便	6.17	<i>Campylobacter jejuni</i>
42	1歳	男	腸炎	37℃,下痢,	ふん便	6.6	<i>Campylobacter jejuni</i>

